



人命救助

1月30日(木)のことです。夕方、3年生の谷田君、中野君、笠井君の3名は、道ばたで苦しそうにしていた方を発見しました。彼らはその方のところに駆け寄り、すぐに119番に通報をしたそうです。病院に救急車で運ばれたその方は、診断の結果、脳梗塞だったようですが、3人の迅速な対応のおかげで一命を取り留めたそうです。

2月3日(月)に吉野川市教育委員会から、学校に連絡をいただきましたが、木屋村教育長からも感謝と賞賛のお言葉をいただきました。

思いがけないことが起こったときに、慌てず冷静に判断し行動することは難しいことですが、3人のファインプレーのおかげで、一人の尊い命が救われました。

(日頃から熱心に高来先生が人命救助の授業に取り組んでいます。)

人を助けるために必要なこと

①助けたい相手を観察すること ②予測すること ③自分ならどうするかを考えること

人を助けるために必要なのは・・全ての人が元々持っている「思いやり」と「優しさ」

植松電機社長兼北海道宇宙科学技術創世センター理事 植松 努 氏

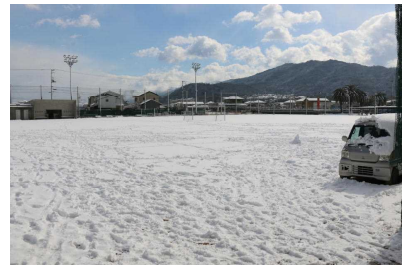
2月4日(火)に公立高校の育成型選抜があり、受検した人は面接の練習等で緊張した日々を送っていました。来週の月曜日には改めて公立高校の定員が発表になると思います。いよいよ3年生は出願に向けて本格的に動き出します。一方、校内では通常授業の2週間でしたが、大寒波の到来のおかげで、始業時間の変更等バタバタした一週間になってしまいました。特に水曜日は登校する時間帯に急に雪が降ってきたため、慌ただしく時間変更をすることになり大変ご迷惑をおかけしました。まだ、今晚から明日の朝にかけて大雪が降る可能性がありますので、引き続きご注意ください。



高越山



職員駐車場



グラウンド



6日の朝もグラウンドの雪は溶けずに残っており、7日の朝には大きな氷が張っていました。